



東栄小だより

教育目標 さとく ゆたかに たくましく
重点教育目標 『前向きに やり抜く』
子どもの合言葉 やればできる だから あきらめない



目的に向かって 前向きにやり抜く

校長 加藤 広章

4月5日には新たに着任した職員、転入児童を、8日の入学式では40名の新1年生を迎えて、全校児童269名、教職員38名で令和6年度の東栄小学校がスタートしました。改めまして、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。新学期を迎えた子どもたちは新たな学年に期待を膨らませ、いきいきと学校生活を送っています。

さて、今年度も重点目標を「前向きに やり抜く」と設定し、子どもたちの合言葉も「やればできる だから あきらめない」としました。加えて、育成を目指す資質・能力の重点を「主体性」「伝え合う力」「やりぬく力」と設定し、特に今年度は「伝え合う力」の育成に重点を置きながら教育活動を行ってまいります。

近未来ですら予測不能な変化の激しい昨今です。そんな不確かな中を生き抜く力を育成するためには、自己の夢や目的を明確にもち、どんなに失敗を繰り返したとしても、へこたれることなく失敗から学び、挑戦を繰り返していきながら、自分の未来を切り拓いていく力を身に付けていくことが重要です。そこで、先に示した3つの資質・能力を確実に育成するとともに、結果のみを注視するのではなく、やり抜こうと努力するその過程にも目を向けた教育活動を行ってまいります。

特に学びの面では、学ぶためのプロセスにもとづき、自分たちで学びを進められるよう日々の教育活動を推進してまいります。また、詳細については後日お知らせいたしますが今年度からタブレット端末の持ち帰りも実施いたします。

今年度の教育活動の詳細については、裏面のグランドデザインに示してあります。今年度のグランドデザインには、各ご家庭に協力していただきたいことの具体も記載してありますのでご覧下さい。その中でも、以下の2点については特にお願いいたします。

今年度も、保護者の皆様のご協力を賜りながら、東栄小学校の教職員が一丸となって教育活動を進めて参りますので、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

「早寝・早起き・朝ごはん」

十分な睡眠や活動のエネルギーとなる朝食は、前向きに学びを進める上で、とても大切です。

しかし、遅くまで動画を見たり、ゲームをしたりして寝不足の状態ですぐに学校に来る子が一定数います。また、朝食抜きで元気のない子どもも時折見かけることがあります。

保護者の皆様も日々お仕事や家事で忙しく過ごしていることと推察できるので、大変かとは思いますが、早寝早起きの声掛けや朝食の準備を欠かさずお願いいたします。良い学びには、良い睡眠と食事が欠かせません。どうか子どもたちのためにお願いいたします。

「メディアの使用状況や使用時間の把握」

スマホやタブレットなどを含むメディアは、我々に有用な情報をもたらしてくれる便利なツールです。その一方で、フェイクニュースにさらされたり、悪意をもって近寄る犯罪者まがいの人たちと意図せず繋がったりしてしまうツールでもあります。

大人でも、どれが有用でどれが害をもたらすものなのかを判断することが難しくなっています。まして子どもならなおさらです。どうかメディアの使用状況について定期的に把握していただきますようお願いいたします。

また、長時間使用による健康被害も避けなければいけません。お子さんの使用時間を把握した上で、使用に当たってのご家庭でのルール作りや声掛けをお願いいたします。

笑顔いっぱい 入学式

40名が新しく東栄っ子の仲間入り

4月8日(月)入学式が行われました。ご来賓をはじめ、保護者や東栄っ子のお兄さんお姉さんに見守られ、40名の新1年生が入学してきました。校長先生からは、「入学してくるのを楽しみにしていました。勉強したり、遊んだりして楽しく過ごしてほしいです。」と、歓迎の言葉がありました。つづけて、大切な3つのお願いとして「挨拶をすること」「話を最後まで聞くこと」「自分の命と身体を大切にすること」の話がありました。しっかり話を聞く姿勢に、新たな気持ちで頑張ろうとする姿が見られました。記念写真が終わる頃には、緊張もほぐれ笑顔いっぱいで、入学式を終えました。



6年生、1年生のお世話をがんばっています



1年生が、学校生活に慣れるよう、6年生がサポートしています。登校した1年生を教室に案内したり、準備の仕方を教えたり、時には、クイズを出したりするなど毎日頑張っています。「1年生は、とてもかわいくて、元気です。お世話をしたり、助けたりすることで、少しずつ自分でできるようになったらいいと思っています。」と6年生が話してくれました。最上級生として立派に成長しています。これからの集団下校訓練や運動会等で、その力を発揮してくれることでしょう。

PTA総会が開催されました

4月19日(金)に全校参観日に合わせて、PTA総会が開催されました。「安全パトロール」や「運動会の手伝い」などの活動や予算について討議されました。学校からは、多くの保護者が参集するこの機会に今年度の「学校の方針」や「いじめ防止の基本方針」をお伝えしました。



5月の行事予定

- | | |
|-----------------------------|-----------------------|
| 1日(水) 個人懇談⑦ 知能検査(2・5年生) | 16日(木) 防災訓練(予備日) |
| 2日(木) 歯科健診(2・3・6年) 集団下校訓練 | 17日(金) 児童総会 心電図検査(1年) |
| 3日(金) 憲法記念日 | 20日(月) 運動会特別時間割開始 |
| 4日(土) みどりの日 | 21日(火) わかば教室(1年) |
| 5日(日) こどもの日 | 23日(木) 諸費納入日 |
| 6日(月) 振替休日 | 24日(金) 運動会係活動① |
| 8日(水) 教育実習(16日まで) 尿検査2次 | 28日(火) 運動会係活動② |
| 9日(木) 防災訓練 街頭指導① | 29日(水) 運動会総練習 |
| 14日(火) 内科検診(1・3・5年) みんなの広場① | |

※大型連休中は、交通事故に気を付けるよう、お子さんへの注意喚起をお願いします。

さとく ゆたかに たくましく

令和6年度の学校教育

年度の重点目標

前向きにやり抜く

目指す子ども像

よく考え 主体的に学ぶ子
互いに思いやり 助け合う子
自分を守り 体を鍛える子

目指す学校像

子どもも教職員も生きがいや達成感、心理的安全性を実感する学校

目指す教師像

子どもに寄り添い、子どものための現状最大値を目指す教師

子どもの合言葉

やればできる だから あきらめない

育成を目指す資質・能力の重点

主体性

気づき、判断し、行動する

主な方策

- ◆ どの教科でも基本となる学びのプロセスをもとに学びを進めます。
- ◆ セルフ授業など、子ども主体の学びを計画的に行います。

進んで考え行動しよう

伝え合う力

目的や相手意識をもち、自分の考えを伝えながら協働する力

主な方策

- ◆ 語彙力の育成や表現方法の工夫など、表現する技能を高めます。
- ◆ 言語環境を整え、話し合い活動など言語活動の充実を図ります。

進んで伝え合おう

やり抜く力

どんな困難や失敗にもへこたれず、最後までやり遂げる力

主な方策

- ◆ 目指すゴール(目標)を明らかにし、その振り返りを大切にします。
- ◆ 子どもへ頑張りに対する評価を大切にしていきます。

あきらめずにやり抜こう

確かな学力の育成

《こんな子どもを目指します》

- ◆ 目的・目標に向かって進んで学ぶ子
- ◆ 学び方を身に付けている子
- ◆ 「なぜ」「どうして」を大切に、主体性をもって協力して学ぶ子
- ◆ 進んで表現する子
- ◆ 選択しながら情報を活用できる子

主な方策

- ◆ 学ぶためのプロセスに基づいて、子どもたちが主体となった授業を推進します。
- ◆ 家庭学習等で学習習慣と学習内容の確実な定着を図っていきます。
- ◆ タブレット端末を活用し、一人一人に最適な学びを行っていきます。

豊かな人間性の育成

《こんな子どもを目指します》

- ◆ 夢や目標をもって進んで挑戦する子
- ◆ 最後まであきらめずにやり抜く子
- ◆ ありのままの自分を愛する子
- ◆ 進んで仲間と協働する子
- ◆ 相手の気持ちを想像し、思いやりをもって生活する子

主な方策

- ◆ 目標→見通し→実行→振り返り を大切に教育活動を推進します。
- ◆ いじめ根絶のために道徳教育や人権教育を推進します。
- ◆ 場に応じた適切な行動を自分で考え、決定し、実行する力を育成します。
- ◆ 認め励まし合う人間関係作りを行います。

健やかな体の育成

《こんな子どもを目指します》

- ◆ 進んで運動や遊びに親しむ子
- ◆ きまりを守り、健康・安全に気を付けて生活する子
- ◆ 正しい生活習慣が身に付いている子
- ◆ 望ましい食習慣が身に付いている子
- ◆ 自分の命は自分で守ろうとする子

主な方策

- ◆ 年間を通じた計画的な体力づくりを推進していきます。
- ◆ タブレット端末を活用するなど、体育科の授業改善を図ります。
- ◆ 自分で考え、判断する防災訓練を通して危機回避能力を高めます。
- ◆ 食に関する指導を定期的実施します。

家庭では

- ◆ 言語能力や読解力向上のため、家読の取組をお願いします。
- ◆ 家庭学習を継続して取り組むよう、声掛けや励ましをお願いします。
- ◆ タブレット端末の長時間使用による健康被害を防ぐため、適時休憩を取らせてください。
- ◆ タブレット端末の使用状況の確認をお願いします。

家庭では

- ◆ うまくいかなかったり、失敗したときこそ、振り返りを大切にするよう声掛けをお願いします。
- ◆ いじめは、相手がどう感じたかが重要であることを、ご家庭でも機会があることにお伝えください。
- ◆ お子さんをほめるときは、結果ではなく、結果に至るまでの過程をほめてあげてください。

家庭では

- ◆ 日常的に体を動かす習慣づけをお願いします。
- ◆ アウトメディア運動への理解と協力をお願いします。
- ◆ 「自分の身を自分で守るためにはどうするか」について、日頃からの問いかけをお願いします。
- ◆ 「早寝・早起き・朝ご飯」への協力をお願いします。